



朝霞駅上空から

朝霞駅前 工事完成間近

朝霞駅北口に
駅前出張所がオープン

5月1日、朝霞駅北口、「コンフォール東朝霞」1階に、朝霞市駅前出張所がオープンする。

UR都市機構の東朝霞団地の建替えにともない、公共施設の質を向上し、まちづくりと一体になって駅前整備を行うという、都市機構と市当局のコラボレーションが実現している。

朝霞駅前出張所は、朝霞市内では二番目となる出張所で、かねてから朝霞市とUR都市機構（旧住宅公団）との連携による、北口駅前整備の一環として生まれた。都市機構の住宅に居住する市民はもとろん、駅北口に通勤する朝霞市民にとって朗報である。

駅前出張所は市民の利便性を第一に考慮して、日曜も開所するという。ただし土曜日は休み。



朝霞駅北口の今

UR都市機構の東朝霞団地の建替えにともない、公共施設の質を向上し、まちづくりと一体になって駅前整備を行うという、都市機構と市当局のコラボレーションが実現している。

朝霞駅前出張所は、朝霞市内では二番目となる出張所で、かねてから朝霞市とUR都市機構（旧住宅公団）との連携による、北口駅前整備の一環として生まれた。都市機構の住宅に居住する市民はもとろん、駅北口に通勤する朝霞市民にとって朗報である。

駅前出張所は市民の利便性を第一に考慮して、日曜も開所するという。ただし土曜日は休み。



シンボルの大屋根の完成が近い
南口駅前の景観

朝霞駅南口駅前広場の完成間近。駅前広場の整備は、広場の第二期工事が終る明年春に完了の見込み。

朝霞駅南口駅前広場の完成間近。駅前広場の整備は、広場の第二期工事が終る明年春に完了の見込み。

朝霞駅南口駅前広場の完成間近。駅前広場の整備は、広場の第二期工事が終る明年春に完了の見込み。

和光市駅北口は、未整備で、バスの発着もままならぬ状況にある。昨年、駅前広場と駅北口通りの本格的な整備に向けて、土地区画整理事業に「優先区域」を定め、積極的な行動がスタートした。今年2月19日ないし25日、関係する権利者に対して説明会が開かれ、計画の第一段階となる道路計画（案）が市当局から提示された。また質疑応答が交わされた。

冒頭で、都市計画道路は、和光市のみならず、より広域の地域の都市計画の観点で考えねばならないこと、そのため主要な県道、国道への交通の流れを考慮しつつ計画されたことが説明された。

今年2月19日ないし25日、関係する権利者に対して説明会が開かれ、計画の第一段階となる道路計画（案）が市当局から提示された。また質疑応答が交わされた。

冒頭で、都市計画道路は、和光市のみならず、より広域の地域の都市計画の観点で考えねばならないこと、そのため主要な県道、国道への交通の流れを考慮しつつ計画されたことが説明された。

今年2月19日ないし25日、関係する権利者に対して説明会が開かれ、計画の第一段階となる道路計画（案）が市当局から提示された。また質疑応答が交わされた。

志木駅東口周辺では、丸井が入居する「志木フォーシーズンズ」の完成、東武鉄道が所有する駅構内のショッピング「トスカ」のオープンに始る、大規模商業施設の建設は、民間の「ドウセットビル」「第二ドウセットビル」とつづき、大規模な商業圏は、駅近くに焦点を結びながら、集中してきた。

一方「駅近」圏を離れると、商業地域であるにもかかわらず、集合住宅の建設が進められている。長く市民に親しまれてきた「ららぽーと」は、「駅近」の商業施設であった。しかし



ららぽーと跡地に「駅近」マンション

一方志木市本町通りの交通は相変わらず渋滞が著しいが、道路の拡幅工事が進められている。長く市民に親しまれてきた「ららぽーと」は、「駅近」の商業施設であった。しかし

ららぽーと跡地に「駅近」マンション

市民 プレス

SHIMIN PRESS

5月1日 第33号

発行人 特定非営利活動法人
「市民フォーラム」

編集人 原 昭二
制作・印刷 デジタル工房
FAX 048 (476) 9111
〒353-0004 埼玉県志木市本町 5-18-24

市民の目線で市民が発信する地域情報紙
WEB SHIMIN
<http://shimin.camelianet.com>

CONTENTS

---PAGE 1

- 朝霞駅前工事完成間近
朝霞駅北口に駅前出張所がオープン
- 和光市駅北口開発
- オピニオン
「駅近」だけの繁栄が決定的になる？

---PAGE 2&3

清流を追って
野火止用水の物語

---PAGE 4

- 理化学研究所一般公開
- 東京ミッドタウンオープン
- 首都圏人 第6号発売
NPO 法人市民フォーラムが編集する
【首都圏人】
第1号から第6号までの内容紹介

和光市駅北口地区 の土地区画整理事業 の取り組み

和光市駅北口は、未整備で、バスの発着もままならぬ状況にある。昨年、駅前広場と駅北口通りの本格的な整備に向けて、土地区画整理事業に「優先区域」を定め、積極的な行動がスタートした。今年2月19日ないし25日、関係する権利者に対して説明会が開かれ、計画の第一段階となる道路計画（案）が市当局から提示された。また質疑応答が交わされた。

冒頭で、都市計画道路は、和光市のみならず、より広域の地域の都市計画の観点で考えねばならないこと、そのため主要な県道、国道への交通の流れを考慮しつつ計画されたことが説明された。

今年2月19日ないし25日、関係する権利者に対して説明会が開かれ、計画の第一段階となる道路計画（案）が市当局から提示された。また質疑応答が交わされた。

冒頭で、都市計画道路は、和光市のみならず、より広域の地域の都市計画の観点で考えねばならないこと、そのため主要な県道、国道への交通の流れを考慮しつつ計画されたことが説明された。

今年2月19日ないし25日、関係する権利者に対して説明会が開かれ、計画の第一段階となる道路計画（案）が市当局から提示された。また質疑応答が交わされた。

「駅近」だけの繁栄が決定的になる？

（志木市本町2丁目のほら博武）

駅から二分という利便性を掲げて、商業圏内に大規模住宅として生まれ変わろうとしている。

建替えるのは大手不動産で、建べい率の高い商業地域の優位性を使つての大規模マンションの開発行為である。

この流れは、志木駅南口、新座市側の街並の急速な変貌にも見られ、JR新座駅付近も、また北朝霞、朝霞台駅、朝霞駅でも「駅近」の優位性は高まっている。

一方志木市本町通りの交通は相変わらず渋滞が著しいが、道路の拡幅工事が進められている。長く市民に親しまれてきた「ららぽーと」は、「駅近」の商業施設であった。しかし



清流を追って 「野火止用水」の物語

この物語は、志木市の
新井康さんから伺ったも
のである。

と、街の中心をのどかな小
川が流れるといった風情で
あった。

新井さんのお宅は、志
木市本町通りに所在、か
つてはお店のすぐ前を野火
止用水が流れていた。

新井さんは、志木小学
校を卒業、県立浦和商业
に進んだ。

丁度お店の処で、用水
はその流れを調節するた
め、わずかな落差がつけら
れていた。そのため水は滝
のように流れ、水の音は昼
も夜も聞こえたので、騒が
しいものだった。はじめて
入店した若ものは、その音
でよく眠れないとこぼした
位である。しかし水は澄み、
清らかな流れで、いま思う

浦和まで自転車での通
学である。戦争中のことで、
健康な若者は誰もが軍隊
に行くことが当たり前で
あった。徴兵制度によつて
二十歳になれば、誰でもが
という時代であつたが、血
気にはやる若者は、その前
に志願して軍隊に入るも
のも少なくなかつた。

新井さんは、皇室をお

守りする名誉ある軍人と
しての「近衛兵」に選ばれ
て、昭和十八年に入隊し、
三年間、ご守備の勤務につ
いていた。

戦況は悪化をたどり、
東京は連日の空襲にさら
されていたが、昭和二十年
五月の爆撃による皇居宮
殿の炎上に遭遇した。

戦後、自宅に戻られてか
らは、長男としての責務か
ら、洋服店の家業を継が
れた。

野火止用水との深い関
わりは、戦後復員してか
ら、乞われて自営消防隊
員としての活動であつた。

消防に欠かせない水、
当時消火のために放水す
る水は市内を流れ、水
量も多い野火止用水で
あつた。消防団の役員と
なつた新井さんは、消防
の命綱でもあつた野火止
用水が、これからも信頼
できるであろうか、その
水源が非常に気掛かりに
なつていた。



野火止用水取入れ口
明治 41 年 4 月改造と
刻まれた石の取入れ口

水源の取材はどうし



測量想像図

東京都小金井にあった資料館に保存されていた絵を、昭和 28 年頃に
撮影されたが、原画は行方が不明である。
夜間、竹竿の先に堤灯をつけ、
その灯りで土地の高低を測ったと伝えられている。

の懐かしい暮らし振りが、
見事に写されている。用水
は、農家の飲料水として、
また収穫した農産物を洗
い、出荷するために欠か
せない、大事な生活用水
だった。

また志木市内を流れる
景観のカラー写真も、き
わめて貴重な、掛け替え
ない地域の遺産でもある。

新井さんは、お店を継
いで五代目に当たる。

新井さんのお店の創業
は嘉永 2 年、ペルーが来航
したところという。初代は、
綿布の産地であつた八王
子、所沢から仕入れたのち、
有力な流通経路であつた
新河岸川の舟運を使つて、
浅草の問屋に卸す仲買人

であつた。取り扱った「め
くら縞」の綿布は、脚絆
や手甲として、当時は欠
かせない原材料であつた。

時代の推移によつて、明
治二十年、足袋の製造に
転じた。大量生産を始め
た行田の足袋に注目して、
より質の高い注文足袋の
製造をはじめた新井さん
の祖父は、お客さんそれぞ
れの特徴に合わせて、履き
心地の良いものをつくり、
その名人芸は近在で知ら
ぬ人はなかつた。

しかし服装が次第に西
洋風になつたため、洋服に
注目、その技術の習得を
目指した。当時新河岸川
の舟運は、重要な交通路
で、夜間の急行も運行さ
れていた。これを使つて神
田に出向き、十年もの年
月を経て、いまいう「オー

でもやらねばならぬ、と
の思いで、以前からカメラ
を趣味にしていた新井さ
んは、矢も盾もたまらず、
用水の流路を撮影しつづ、
野火止用水の水路を上流
へとたどつたのである。

自転車をはこぎ、新座、
清瀬、東村山、小平市を
経て、羽村に達し、多摩
川にまで遡つて用水路をカ
ラー写真に収めた。

カラスライドとしてま
とめ、昭和三十一年埼玉
教育委員会ほか主催の埼
玉県幻灯コンクールでは、

栄えある「特選」に輝いた。
特筆すべきは、「玉川上
水開削測量」の想像図を、
カラー写真で残されたこと
である。

野火止用水は玉川上水

の分流であるが、都心に向
かう玉川上水の開削工事
で、玉川兄弟とともに大き
な役割を果たした、川越
藩主松平信綱の家臣、安
松金左衛門は、乞われて
野火止用水開削の難事
業に取組んだ。この画に

は、夜間多くの提灯を配
置して、土地の高低を測
量した様子が画かれていて、

これらの苦労が偲ばれる。
原画は当時、小金井の武
蔵野記念館にあつたもので
あるが、その後失われて今
は無い。

武蔵野台地は、青梅付

近に発し、新河岸川流域
に延びた広大な台地であ
るが、高低差はわずかに
百メートルに過ぎず、きわ
めてなだらかで、そこに長
い水路を開削することは、
高度な土木技術を駆使す
ることが必要であつた。

このスライドには、かつ
て新座市の野火止などで



いろは樋

江戸時代、用水の水を新河岸川に流していたが、宗岡地区の
稲作田の灌漑用水として利用すべく、川の上に樋をつくり、
水を送った樋のつなぎ目が 48 あつたところから
「いろは樋」と呼ばれていた。
明治の頃樋を廃止して、川の下に鉄管を埋めて水を通した。



平林寺堀

平林寺の「み霊水」として用水は本流と別れて、土を盛り、勾配を少なくした堤防の上を緩やかに寺の裏山に向かう。



志木駅近くの住宅展示場のあたり



用水の利用（野火止地区）

数本に分水された用水は、各集落の農地を巡って流れる。野菜類の出荷には欠くことの出来ない用水だった。

「ダーメド」の注文服の製造を開始した。

新井さんのお店は当初本町通り、旧「市場」の中程、現在の「JAあさか野」の筋向かいにあり、この通り

には、二七の市が立った。二と七のつく日には、近在からの買い物客で賑わった。

野火止用水が中央を流れ、その両岸に多くの露天商が並んだ。商業で繁栄していた志木市は「引又宿」「引又河岸」と呼ばれ、志木市に向かう「引又道」は、東京都の板橋、練馬、大泉などの各地にも通じていて、多くの農家の方たちが買い物に訪れた。

お客の中には、東京都の小学校の先生、校長先生もおられ、校長先生が入学、卒業式で着用するモー

ニングを誂えたので、新井洋服店では、でき上がると、店主が自ら自転車配達したという。今では考えることも困難な、時間がゆっくり流れる時代であった。

しかし容赦なくときは流れて、戦後の復興の時代、野火止用水の水路帯は、急速に住宅地となり、人口の急増によって、住宅街から排出される大量の雑廃水が流れ込み、用水は汚染にまみれた。

昭和三十九年、分水口を管理していた東京都水道局によって、多摩川からの分水口が閉じられ、用水は暗渠と化してしまっ

た。上下水道は整備されたが、この惨状を目の当たりにした流域に住む人々の間

で、かつての清流を蘇らせたいとの要望が高まってきた。分水が停止されてから十五年、東京都は住民の声に答え、四十五億円の費用と四年の歳月をもって、清流復活にこぎつけたのであった。

昭和五十四年の夏、東村山市の雑木林で行われた通水式には、東京都知事が主催、埼玉県知事を招待して盛大に施行された。

放流されたのは、多摩川上流污水处理場から送られた処理水であるが、魚が住めるくらいの水質で、毎日二万トンに達するという。復活した水路に接して下水道が整備され、水路に沿った住民の方々の理解も深まって、用水路の美しい景観が再び形成され



かつての志木市「市場通り」の用水

昭和40年に用水を暗渠として地下を通し道路とした。江戸時代用水の流れと、新河岸川の船便にて繁栄した商店街は東武東上線の開通と船便の廃止等時代の変遷によって新しい時代へと変わってゆく。

た。新座市に入った用水は「本多緑道」となり、市民の整備によってかつての武蔵野が蘇ったことは、すばらしいことである。

た。新座市に入った用水は「本多緑道」となり、市民の整備によってかつての武蔵野が蘇ったことは、すばらしいことである。

ただし復活した清流は旧川越街道までで、その先、志木市に向かって流れてい

野火止用水の開削

慶長8年（1603）に徳川家康が江戸に入府してから50年が経ち江戸の人口が増加するにつれて、当時取り入れられていた井の頭（武蔵野市）からの神田上水だけでは飲み水が不足してきた。

そこで幕府は承応2年（1653）、多摩川から水を引く水路を掘ること

その後、野火止用水は、水田耕作や飲料等の生活用水として利用され、武蔵野の流域の人々に潤いを与えてきた。しかし戦後の昭和24年、衛生状態を視察するためにやってきたダラディス・W・ローラ女史（占領軍埼玉県軍衛生部衛生課長）の指摘で野火止用水の保菌検査がおこなわれ、飲料水には不適合という結果が出て、これが埼玉県や大和田町の水道敷設への契機となった。

承応3年（1654）、川越藩主で幕府の老中であつた松平伊豆守信綱は、玉川兄弟とともに、家臣安松金右衛門に命じて玉川上水を開削させ、見事に完成させた。翌年の承応4年（1655）、乾燥した関東ローム層の台地の生活用水とあわせて、新田開発のために分水の許可を得、安松金右衛門に完成させたのが、野火止用水である。

この野火止用水は、現在の東京都小平市から掘り起こし、野火止台地を経て新河岸川（志木市）に至る、全長約24km

に及ぶ用水路で、玉川上水の分水三十三カ所のうち、最古、最大、最長の用水であり、さらに、川越藩という私領への分水としては唯一のものであった。

この野火止用水開削に前後して、川越藩では耕地を計画的な短冊形に区画し、人々を入植させ、新しい村（野火止、西堀、菅沢、北野）をつくった。さらに松平家の二門や家臣まで参加させるという計画的な新田開発は、幕府農政に先行した新しいモデルになった。

簡易水道の利用者からは一人も患者が出なかったこともあり、簡易水道の普及がこの後一層進んでいった。

昭和30年代後半になると、用水の上流地（小平市や東村山市など）では、宅地化により大量の生活排水が流れ込み、野火止用水の汚染が進んで下水堀化していった。

そして昭和48年、ついに東京都は、用水の汚染と上水道の普及で、野火止用水の分水を止めた。

そのため開削以来350年もの永きにわたり、野火止の台地を潤し、流域住民に絶大なる恩恵をもたらして続いていた野火止用水は、その名と堀割のみを残して終止符を打った。



野火止用水を撮影された頃の新井康一さん

六本木の防衛庁の跡地に 「東京ミッドタウン」が完成！



GALLERIA から入口正面を望む



世界最強のサイクロトロン



ゲイトで宇宙服がお出迎え

地域 情報

「理化学研究所」 公開風景

平成19年度科学技術週間
の行事「科学こそ世界
をつなぐ共通語」の一環
として、去る4月21日、
和光市の理化学研究所が
一般公開された。

好天に恵まれ、展示を
熱心に見学する市民、高
校生で賑わった。

独立行政法人「理化学
研究所」は、わが国が世
界に誇る高い水準をもつ
たサイエンスの総合的な
研究機関で、国内、海外
にも拠点を設けているが、
和光本所はそれらをすべ

て統括する業務をも担っ
ている。

世界の先端をゆく「サ
イクロトロン」の巨大な
テクノロジーは、理研の
伝統であり、また誇りで
ある。

華やかにオープン

港区赤坂の旧防衛庁跡
地に建設中の複合ビル群
「東京ミッドタウン」が、
去る3月30日開業した。

正面から入って右手、
ミッドタウン・イースト
棟のPLAZAは低層で、外
部から入り易いレストラ
ン、バー、カフェなどが楽
しめる。

港区の檜町公園と
連続したMIDTOWN
GARDENは芝生の広場
で、都心とは思えない緑
の自然と四季の表情が楽
しめる。

ほかにミッドタウン・ウ
エスト棟が聳え、正面を
奥に進むと、地上54階、
地下5階のオフィス、ホ
テル棟のミッドタウン・タ
ワーが聳え立つ。

東京ミッドタウンは3
つのゾーンで構成され、
高さ25メートル、4層
吹抜けの空間にお店が
並ぶGALLERIAはメイン
ショッピングエリア。

また著名なデザイン家
が、世界の先端のデザ
インを紹介する21・21
DESIGN SIGHT（入場
は有料）では、デザイン
の楽しさに触れる体験の
場を提供する。建物の設
計は安藤忠雄氏、1枚の
鉄板でつくった大屋根が
目を見張らせる。

メイン・ショッピングエリア



Tokyo Midtown



ミッドタウン・タワー

正面入口

「デザイン・サイト」を望む

第6号 「首都圏人」

NPO市民フォーラムが編集する



暮らしを楽しむ
知的なヒントを与える
「首都圏人」は
季刊で発行しています。

一般書店・楽天ブックスで発売中



季刊 B5版 100ページ（カラー 50ページ）定価 630円（税込価格）

発行：（株）ヒューマン・クリエイティブ
〒113-0033 文京区本郷 5-9-5 TEL(03)3813-7937
FAX (048)476-9111 http://shutoken.camelianet.com/
発売：ブックキング
〒101-0062 千代田区神田駿河台 2-8 TEL(03)3233-5336（代表）

第1号 [ISBN4-8354-7204-7]
第2号 [ISBN4-8354-7205-5]
第3号 [ISBN4-8354-7213-6]
第4号 [ISBN4-8354-7214-4]
第5号 [ISBN4-8354-7217-9]
第6号 [ISBN978-4-8354-7214-0]

首都圏人 第1号 [ISBN4-8354-7204-7]

特集：先端のサイエンス・テクノロジー

世界に向かって発信する基礎科学の研究拠点「理化学研究所」はいま
この人 大河内正敏 科学の自由な楽園づくりを目指した
生活習慣病おそろべし からだを錆びさせないための食生活
文学に親しむ 樋口一葉「たけくらべ」を読む
かいじろう詩と画 地誌 古くて新しいまち

首都圏人 第2号 [ISBN4-8354-7205-5]

特集：東京駅 東京駅開業

この人 辰野金吾 近代建築の第一世代
ヒトの英知は何処からきた？ 人間の創造性の起源を探る
ウイルス恐るべし 生命と共生する寄生体の正体を知れ
メッセージ Ma cを成功させたスティーブ・ジョブズが自らを語る
文学に親しむ 樋口一葉の「たけくらべ」第二回

首都圏人 第3号 [ISBN4-8354-7213-6]

特集：東京大学 東京大学は知の頂点を目指す！

この人 松永安左衛門 茶人で「電力の鬼」
暮らしのヒントウイルスと免疫 一人の免疫系を壊すウイルスー
メッセージ 坂村健の「トロン」プロジェクト
文学に親しむ 樋口一葉の「たけくらべ」第三回
地誌 上野台地・本郷台地の遺跡

首都圏人 第4号 [ISBN4-8354-7214-4]

特集：江戸から東京へ 江戸城の築城から皇居へ
この人 北里柴三郎 ドンネルと呼ばれた医学界の巨星
メッセージ 細胞認識の機構に迫る 山川民夫
文学に親しむ 樋口一葉の「たけくらべ」第四回
江戸・東京の祭り

首都圏人 第5号 [ISBN4-8354-7217-9]

特集：大名庭園 旧芝離宮、浜離宮、清澄庭園
この人 新渡戸稲造 「武士道」を説いた国際的教養人
松 庭園の黒松、松羽目
文学に親しむ 芥川龍之介の「蜘蛛の糸」と「杜子春」
暮らしのヒント 味と香りのサイエンス その1

首都圏人 第6号 [ISBN978-4-8354-7214-0]

特集：アロマセラピーのサイエンス
西洋の香り文化 東洋の香り文化
この人 高峰譲吉 化学者にしてベンチャービジネスの先駆者
暮らしのヒント 味と香りのサイエンス その2
Watching 鉄路で囲まれた街 品川「広町」銀座
文学に親しむ 芥川龍之介の「杜子春」続き「河童」抄
地誌 江戸から東京へ 江戸城総構え

特定非営利活動法人 NPO「市民フォーラム」

この法人は地域住民と
行政に対して取材活動
を行い、報道によって市民
の公共参加を推進し、地
域内のメディア事業を行っ
て、市民のコミュニケーションを向上させることを目
的としています。

地域情報紙「市民プレ
ス」はNPO市民フォー
ラムが編集・発行し、無
料で配付します。

◇ 読者の「オピニオン」(意
見／考え)を募集します。

TEL

090 (3048)

5502

編集部 原宛にどうぞ